

# 春出荷トルコギキョウの多収技術

春出荷作型では、栽植密度を小さく(10cm × 10cmあるいは7.5cm × 7.5cmまで)しても、商品性のある切り花が多く収穫できます。

## 栽植密度の違いがトルコギキョウの開花に及ぼす影響

栽植密度 (条間 × 株間)	開花日 (月/日)	切り花長 (cm)	切り花重 (g)	花蕾数 (個)	収穫 本数 (本/a)
7.5cm × 7.5cm	6/1	110.4	86.6	10.6	9,814
10 cm × 10 cm	5/25	113.7	124.6	15.5	5,820
15 cm × 15 cm	5/24	124.8	232.1	21.0	2,667
12 cm × 12 cm(慣行)	5/29	119.8	185.7	23.5	4,167

供試品種「アクロポリスホワイト」、播種日2001年9月20日、定植日10月31日、定植日から終夜電照、冬期の夜間温度10℃で管理



👉 商品性のある切り花(切り花長70cm以上, 切り花重40g以上かつ花蕾数8個以上)の収穫本数は、慣行に比べて7.5cmで2.4倍, 10cm × 10cmで1.4倍となります。